

令和5年度第2回森町広報委員会 議事録

日 時 令和6年2月19日（月） 午後2時00分から

場 所 森町役場2階大会議室

出席者 別添委員会名簿のとおり

1. 開会

2. 委員長挨拶

岩島委員長より挨拶。

- ・森町広報委員会条例第4条により、委員長及び副委員長は、委員が互選した者をもって充てる。

3. 議題

(1) 既発行広報紙について

【委員長】 それでは、早速ですが議題（1）既発行広報紙について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】 令和5年度広報紙発行状況についてご説明します。現在令和6年2月号までの広報紙が発行されております。第1回広報委員会開催後に発行された8月号は22ページ、9月号30ページ、10月号28ページ、11月号26ページ、12月号28ページ、令和6年1月号36ページ、2月号30ページとなり、令和5年4月号から令和6年2月号の平均ページ数は29.4ページとなっております。令和4年度の12か月平均が29.7ページ、令和3年度が27.6ページと年々ページ数が増えてきている状況となっております。要因としては、コロナ関連の様々な制度周知やチラシ折込み削減のため、記事に落とし込むなどの対応をしたことだと捉えております。印刷部数は7,300部で、印刷単価について、令和5年度は紙・インク等の資材原料高騰により増額しております。

次に令和4年度、令和5年度の有料広告の実績についてご説明します。令和4年度は町内企業5社、町外企業5社の計10社からお申込みいただき、月の平均申込数は町内企業3.2件、町外企業2.7件となりました。

令和5年度は、町内企業7社、町外企業4社の計11社からお申込みいただいております、月の平均申込数は町内企業3.5件、町外企業

3. 0件、前年度と比較すると有料広告収入が増加しております。
事務局説明は以上になります。

【委員】森町の広報紙ページ数は他自治体と比較しても多いと感じている。
それだけ情報量が多く、町民に漏れなく知らせることができている
と思うので、引き続きお願いしたい。

【委員】広報紙に掲載される開催案内を見てイベントに参加されている方も
多くいると感じました。高齢の人も多いため、スマホでの案内より
紙面での案内がいいと思います。

【委員長】森町は高齢の方が多くいます。スマートフォンだと見落としてしま
いますが、紙面の文字だとじっくり確認しながら見れますね。

【委員長】ほか、何かございませんか。
ないようなので、次の議題に入ります。

(2) 他市町広報紙から学ぶ掲載内容について

【委員長】それでは議題(2) 他市町広報紙から学ぶ掲載内容について、事務
局より説明をお願いします。

【事務局】資料として配布いたしました〇〇町の広報紙は、令和6年1月号よ
り左綴じ左開きに変更されました。北海道全体で左綴じ左開きとし
ている自治体は少なく、森町を含む渡島管内の自治体も右綴じ右開
きを採用しているところですが、今すぐに製本仕様を変更するわけ
ではございませんが、北海道でも少数ながら左綴じ左開きとする自治
体もあることから、委員の皆様にも一度左綴じ左開きの広報紙を見
てもらい、意見・提案をいただきたいと考えております。
基本、左綴じ左開きの製本は、横書きの出版物に採用されており、
右綴じ右開きの製本は、縦書きの出版物に採用されております。

【委員】広報もりまちは、縦書き・横書きの記事が混在していますが、ど
のように縦横を決めているのでしょうか。

【事務局】各部署から依頼を受けるものは基本的に横書きに、職員募集や開催
案内などの記事については縦書きとしています。

【委員】職業柄、基本的に文字が横書きであるものは左綴じ左開き、文字が縦書きであるものは右綴じ右開きと認識しています。

【委員】私は右開きの広報紙を見慣れているので、開く向きを意識したことはありませんでした。

【委員】個人的には、開く向きはどちらでも構わないと思います。

【委員長】教科書を見る機会がありましたが、国語は右開き、それ以外の教科書は左開きですね。また、最近では英語で表記されるものも増えてきているため、記載の方法に検討も必要かと思います。

【委員】縦書きで記載される英字や数字は大変見づらく感じます。

【委員長】近年はSNSやネットニュースを閲覧している方が多いですが、それらと比較して見やすさ等はいかがですか。

【委員】今ではSNSやネットニュース等から必要な情報を取りに行くことができますが、それが難しい方にとってはやはり毎月届く広報紙が重要だと思います。

【委員長】ほか、何かございませんか。
ないようなので、次の議題に入ります。

(その他)

【委員長】次年度に向けた意見や、1年を振り返った意見などあれば聞きたいと思います。事務局から何かありますか。

【事務局】昨年7月開催の第1回広報委員会にて委員提案された事項について、経過報告いたします。

まず、子育て世代が活用できるよう、広報紙への調理レシピ掲載について、森町給食センターと協議を進行しております。

続いて、町立小学校・中学校の赴任教職員のお知らせ掲載について、教育委員会と協議を行い前向きな回答を得ており、5月号への掲載を想定しております。

【委員長】子育て世代へ向けたレシピ掲載のほかに、高齢者も多いため健康寿命にも注目してみてもいいかもしれませんね。

【委員】保護者にとっても、自分の子どもの先生がどんな人であるかは知りたい情報だと思います。

【委員長】保護者だけでなく、町民が赴任されてきた先生方を知ることができるというのは良いと思います。

【委員長】ほか、何かございますか。

【委員】広報もりまちは基本的にモノカラー印刷ですが、ホームページで閲覧できる広報だけでも、オールカラーにできないのですか。

【事務局】ホームページ上で公開する広報もりまちは、オールカラーにすることも可能ですが、データ容量が増えることで閲覧に遅延が発生することが見込まれます。

【委員】閲覧者が利用する端末の性能にもよるところがあると思いますが、今は回線状況もかなり良いのでいかがでしょうか。

【事務局】今後オールカラーの広報紙をホームページに掲載となった場合、遅延発生について注釈を追記するなどの対応も考えながら検討いたします。

【委員長】ほか、何かございますか。

【委員】以前お話した時に気になりましたが、効率の良い広報配布の方法はないのでしょうか。

【委員】広報紙配布のタイミングについて、お伺いします。

自宅には令和6年1月号が令和5年12月末に配布されておりましたが、同じ区域に住む知人宅へは1月10日頃配布されたと聞きました。

【事務局】 広報もりまちは、各地区の配布員皆様のご協力で全戸配布されております。配布員の中には、仕事をされている方や子育て中の方もいるため、配布に要する1週間程度の日数変動にご理解をいただきたいと思っております。

【委員】 広報紙の到着を待つよりホームページを閲覧した方が早いため、必要な情報を早く得たいときは、ホームページを閲覧することもしばしばあります。

【委員】 地域の協力により広報配布をしているならば、配布員の高齢化や、なり手不足によって広報配布が成り立たなくなると思いますが。

【事務局】 地域の声も聞きながら、広報配布の手法や外部委託など他市町の例も参考にしながら検討してまいります。

【委員長】 ほかに何かございませんか。
それでは、これもちまして本日の広報委員会を閉会します。
お疲れさまでした。

閉会 15時05分